

## “チームアゼリア”商店街から発信する 地域協働の環境まちづくり

長岡中央商店街振興組合 理事長 ○中小路 貴司  
京都府長岡京市役所 環境政策推進課 木本 直樹

### 1. 活動方針・目的

商店街が住民、環境団体、行政等地域を構成する多様な主体と連携し、環境保全と環境都市の実現に向けた取組みを実施することにより、美しい空間・ゆとりの空間として「美感遊創」を創出し、地域に活力を取り戻す。

### 2. 活動内容

商店街と地域住民、環境団体、金融機関、行政職員等の連携による「チームアゼリア」を結成し、当時市販されていなかった街灯用LEDランプの自作に取りかかる。作製プロセスは小学校の環境教育にも組み込まれ、1年がかりで完成したLEDランプは、現在市販されているLED街灯のプロトタイプとなる。

この取組みにより地域の連携が深まり、「花いっぱい運動」や「打ち水大作戦」、「地産地消の食の祭典」、「清掃活動」、市の環境フェアへの出展など様々な取組みを商店街が中心になって行っている。

### 3. 他の活動団体の参考となる事例

商店街では後継者問題や景気の後退により規模が縮小し、市民の“あかり”である商店街灯の維持すら困難な状況にあったが、“チームアゼリア”が中心となり地域全体でLEDランプの自作に取りかかり、直面する課題の解決にあたっていった。

活動を行う中で、ランプの組み立てや、清掃活動、打ち水などには地元小中学生の参加を呼び掛け、子どもたちが地域への愛着を持てるよう、将来に向けた持続可能な地域づくりを考えた活動を展開している。

取組みを通じて子どもたちから教えられることも多く、持続可能な地域づくりの重要なファクターは次代を担う子どもたちであることに気付かされた。ピンチをチャンスに変えた商店街の取組みにより、まちづくりと環境保全の輪が地域で広がりを見せている。

### 4. 今後の課題等

地域の多様な主体と連携し、子どもたちも巻き込んで行う商店街“チームアゼリア”の取組みは、他の商業団体のみならず環境団体や教育関係団体からも注目されているが、自作LEDランプという核となる取組みが終了した現在は、商店街の取組みに参加してくれた子どもたちとの関係をいかに繋ぎとめ、地域コミュニティの構築に繋げていくかが焦点となっている。

商店街では環境団体や農業団体と連携を深め、環境にやさしくかつ住民にとっても魅力のある事業を行っているが、自作LEDランプの取組み時のように積極的に子どもたちが参加する事業には至っていない。

今後は商店街を中心とした持続可能な地域コミュニティの創出に向け、次代を担う子どもたちが気軽に参加できるようなイベントを検討していく必要がある。

## “チームアゼリア”商店街から発信する 地域協働の環境まちづくり

長岡中央商店街振興組合

### 環境に配慮した地域振興を目指して

- 地球温暖化が社会問題化し、地域社会においても環境への配慮が不可欠なものになっている。
- 一方で、スーパーの閉店や商店街組合員の減少により、地域経済の衰退が表面化している。
- 環境と経済を好循環させた持続可能なまちづくりの構築が望まれる。

**表面的な賑わいよりも真に地域に必要とされる商店街を目指して・・・。**

- 人々の支え合いによる活気のある地域社会を創るため、当事者による自発的協働の場「新しい公共」の広がりが望まれている。

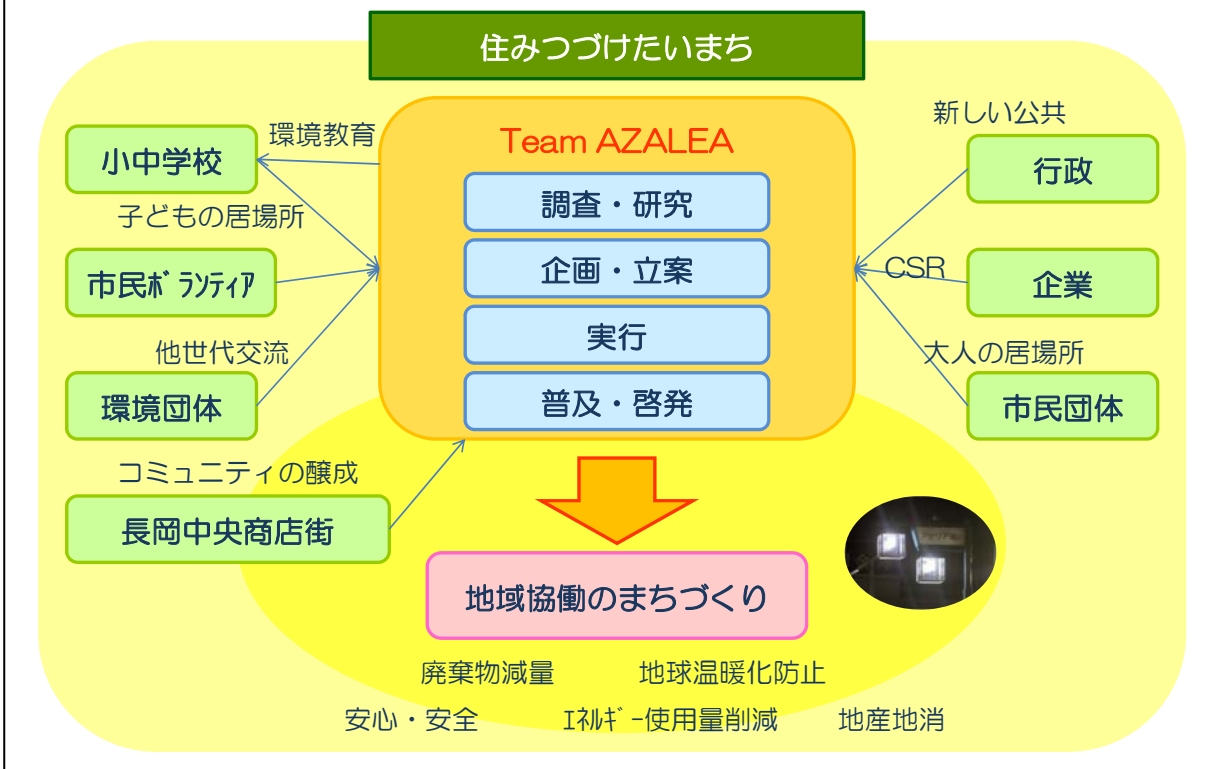
→チームアゼリアの結成

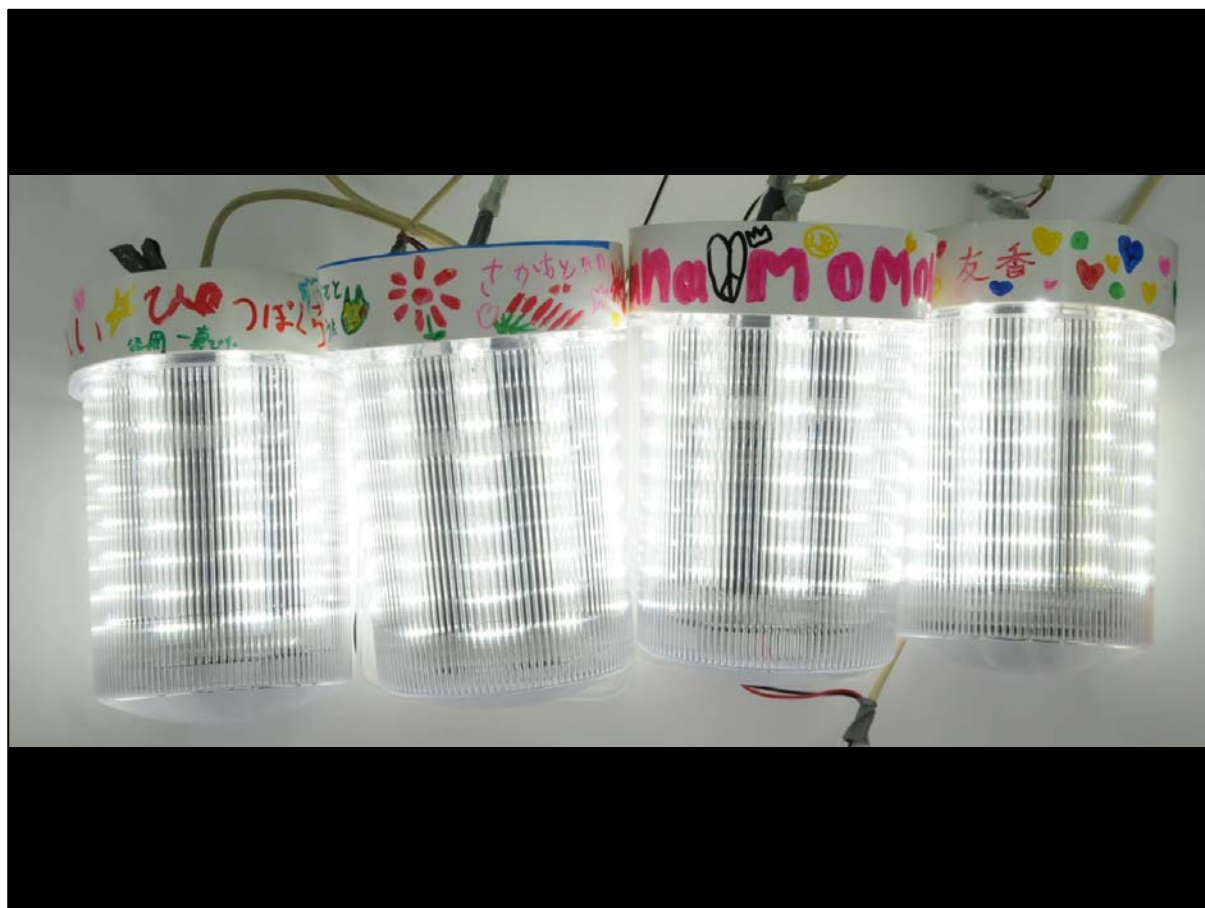
- 商店街組合員の減少や、企業からの協力金が打ち切られ、街路灯の維持が困難となっていた。

→アゼリアエコチャレンジプロジェクト始動



## 基本システム





## “チームアゼリア”の地域協働の取組み

- ・ 打ち水大作戦 8月
- ・ 地産地消の食のイベント 10月
- ・ 地域美化運動 11月
- ・ 廃食用油でゴミ収集車を走らせよう 12月
- ・ チームアゼリア地域活性化委員会 1月
- ・ 講演会の開催 随時
- ・ 環境フェアなど市の行事での啓発活動 随時
- ・ 花いっぱい運動 通年

### Team AZALEA

#### 調査・研究

地域の活性化に向けての現状調査、ワークショップによる情報交換を行う。

#### 企画・立案

調査・研究結果の精査を行い、ハード・ソフト両面から計画的な充実を図る。

#### 実行

地域住民、市民団体、企業、学校、行政、子どもたち等地域の主体とともに活動に取り組む。

#### 普及・啓発

ちらしやホームページ、市や商店街のイベントで取組みを広く内外に啓発する。

#### 課題

- ★資金の確保（自己資金、補助金等）
- ★商店街組合員の賛同
- ★活動の持続性
- ★団体間の調整